



まわる市民協働 通信 2022年夏号

情けは人のためならず。自分のため。

まわる市民協働は、自由な個人が、自分たちの問題を解決するために、対話して行動するための自主的な互助のつながりです。

「子どもの権利」に関する読書会を開催します！

本巢市内で子どもや子育てや地域づくりに関わる大人たちの話や、そこで得られた声の考察から、1冊の本「息の詰まり そうな子どもと立ちすくむ大人のマガジン」が生まれました。みんなで、この本を読み、小さな声に耳を傾けてみましょう。

子どもの「参加する権利」や、本巢市におけるその現状を共同学習します。

開催日時 10月15日(土) 14:00 - 15:30

開催場所 まわる市民協働

(本巢市上保1261-4糸貫ぬくもりの里内)

参加定員 15名

参加費 800円(書籍代を含む 書籍購入者は無料)

参加資格 どなたでも

ゲスト講師 小池達也(著者)

主催 よだかの学校

参加方法 右のQRコードのフォームよりご参加ください。(託児あり)



学生まちづくり団体による活動を支援しています

子ども・若者の意見がまちづくりに反映されにくい現状に対し、アファーマティブアクション(積極的格差是正措置)として、当事者(子ども・若者)自身が、自らの市民活動参加を促進する事業を公募いたしました。本巢市在学の学生らによる団体ベネブレイクに資金を提供しています。





まわる市民協働 通信 2022年夏号

情けは人のためならず。自分のため。

まわる市民協働は、自由な個人が、自分たちの問題を解決するために、対話して行動するための自主的な互助のつながりです。

空き家でお困りですか？
本巣市空き家バンク協力事業者による無料相談を受け付け中

空き家は日本全国に増加し続けており、社会全体の問題として取り上げられることが増えてきました。

空き家を放置すると、老朽化が進みやすく、倒壊・不審火・犯罪の拠点になるなどの危険が増えます。また、害虫・動物の住処になったり、隣接する家屋に悪影響を与えたりもします。

そのような悪影響を避けるため、利用の予定が全くない空き家に関しては、早めに対策をしましょう。

「何をすればよいのか分からない」
そんな方のために、本巣市空き家バンク協力事業者による無料相談を受け付け中です。

空き家無料相談窓口

0581-38-3055

mawaru.design@gmail.com

受付時間 平日10:00-17:00



社会プロジェクト相談窓口を開設

自分たちの地域や社会を、自分たちの手で変えていく。一緒にやってみて、一緒に学ぼう。

「社会プロジェクト相談窓口」は、市民の社会的な活動や事業を応援するための、市民による相談窓口です。本巣市および岐阜県内で、社会的な活動や事業に取り組むことを検討している方は誰でも相談できます。

【これまでの相談事例】

「子どもの居場所を作りたいが、どうやって始めればいいのか迷っている」

「当事者団体を立ち上げたいが、何から始めればいいのか？」

「任意団体の役員はどのように声かけしたらいいか？」など



相談の申し込みは
左のQRコードより
(無料)

編集・発行・問合せ
<http://mawaru.jp>
058-227-9364

まわる市民協働運営チーム
〒501-0401 岐阜県本巣市上保1261-4
mawaru.design@gmail.com

